

# サンガムツアー新聞

Vol. 7

暑い夏が過ぎ、あっという間に9月に入りいよいよサンガムツアーまで残り数日となりました。みなさん準備は進んでいますか？不安もあるとは思いますが、楽しさ満載なので安心してください。今回サンガム新聞を担当するのは、実行委員の中でも年長者の愛知県第55団池田扶侑美です。これまでインドについてお伝えしてきましたが、ここではワールドセンターのサンガムをレポートしま〜す。このツアーはサンガム設立50周年記念とワールドセンタープログラムとを兼ねたものになっています。



「さあいってみよ〜」

まず、玄関入口には50周年マークが掲げられて、センター内は紫色に彩られています。

入ってすぐにインフォメーションボードがあります。このボードには、どこの国の人が滞在するかサンガムスタッフ、プログラムやパトロールなど世界各国から集う仲間の情報がわかるようになっています。私たちのプログラムやパトロールについても出ているかもしれません。着いたら一度見てみましょう。



左の写真は広いホールになっていてセレモニーをしたり、研修や多くの人が集まれる場所です。

今回は、ヨガもできるそうですよ♪参加してみよう♪♪

中に進んで行くと・・・

右の写真はプールサイドです。この写真は15年前の物なので寝そべっている犬はもういないかもしれません(笑) プールは新しくなり、様々なところで紹介されていますが、入ってみるのもよし、周りの木々もかわいらしくアレンジされているので写真撮影にもいいですよ。 プールサイドのどこかに日本連盟が現地で購入し寄付したタイルがあるそうです。ぜひ探してみてください。



食事は左の写真のような感じです。

味はあっさりしています。好みにもよりますがね・・・

インドではサンガムでの食事、レストランでの和食にインド料理と様々な味が楽しめるとともに食文化も学べますね。

写真はありませんが、サンガムの建物には意味があります。

世界のガールガイド・ガールスカウト所有・運営される4つの世界センターの1つです。

建物はModyとColganという建築家によって設計されました。

2階に沿った10本のアーチは10のおきてを象徴しており、正面玄関の上には3つのやくそくを示すアーチがあります。左側へ4本のアーチがありますが後で加えられたもので4つのワールドセンターを表します。

センター内には朝は涼しく過ごせる旗揚げやスカウトズタウンができるフィールドがあります。

ホールの裏には中庭があり、大きな木が生い茂っているので日陰ができ、風が吹けば涼しい場所です。

下の写真のようにサリーを着て手で食べる体験は日本にないですよ。この写真のようなイベントも用意されて



います。貴重な体験が沢山あるのでいっぱい吸収して自分磨きをするのもいいですね(\*^▽^\*)

体に気を付けて、当日元気に成田空港でお会いしましょう★See you

